

山形県工業会 山形県の産業についての説明会を開催しました

3月5日(金)、本会が事務局を担当する山形県工業会は、山形大学工学部令和3年度総合型選抜Ⅱ入学生を対象に、入学生が在籍する高校の教員と令和2年度に同選抜制度で入学した大学1年生を交えてオンラインによる標記説明会を開催しました。

山形県工業会では、同選抜制度を今後の山形のものづくりを支えていく人材を育成するものと認識し、入学生への様々な支援の一環として、将来就職し生活していくであろう山形県についてより理解を深め

ていただくため、県内産業の現状等についての標記説明会を毎年開催しております。

産業の現状等として、山形県工業会の松村英一会長(エムテックスマツムラ株式会社)、竹下泰平副会長(NECパーソナルコンピュータ株式会社)、上野光徳副会長(株式会社ユーテック)から、自社やそれぞれの業界の説明があり、学生へ期待すること等について述べられました。

次に、山形大学工学部の湯浅副学部長から、総合型選抜の趣旨について説明がありました。

最後に、入学生及び教員から地元企業についての質問や感想があり、さらに大学1年生から大学生活についてのアドバイスがありました。



山形県商店街振興組合連合会 令和2年度リーダー養成講習会及び情報交換会を開催しました



2月22日(月)山形市「山形グランドホテル」において、本会が事務局を担当する山形県商店街振興組合連合会は商店街活性化を図るための情報収集と意見交換を目的に標記講習会及び情報交換会を開催しました。

今回は講師として、独立行政法人中小企業基盤整備機構 高度化事業部経営診断統括室 まちづくり推進室長 安達富夫氏をお招きし、「コロナ時代を乗り切る」をテーマに全国の新型コロナウイルス感染対策の取り組み、クラウドファンディングによる支援やクーポン利用やテイクアウト可能な店を検索できるアプリケーションの開発といったIT活用による支援、コロナを乗り切るために必要な視点等についてご説明いただきました。

引き続き情報交換会を開催し、出席組合から商店街の現状と今後の方針等についての報告があり、活発な意見交換が行われました。